



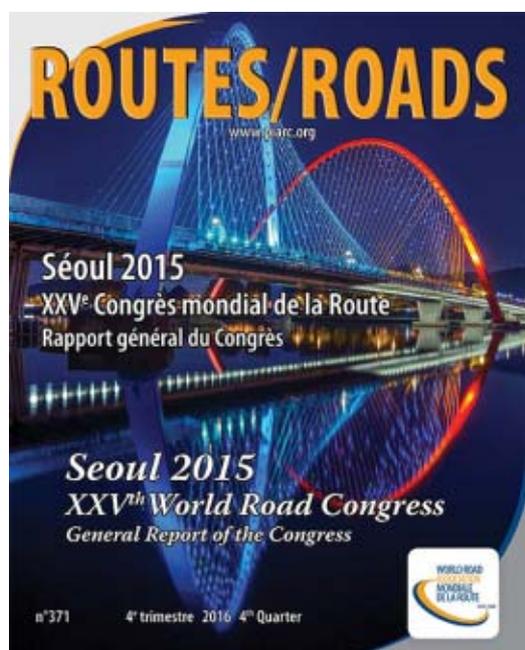
平成 29 年 1 月

PIARC 日本国内委員会事務局からのお知らせ

PIARC 団体会員および個人会員の皆さま

日頃より PIARC へのご支援・ご配慮をいただき、誠にありがとうございます。会報 ROUTES/ROADS 第 371 号の発行にあわせて、今号の内容紹介をお届けいたします。

1. ROUTES/ROADS 最新号 巻頭記事



【今号の特集】

世界道路会議 2015 大会レポート

【今号の発行にあたって】

～世界道路会議による新たな価値の創造～

Oscar de Buen Richkarday 氏 (PIARC 前会長)

道路ネットワークは多くの国において、接続性および質の高さを兼ね備えたサービスを広範囲で提供し、その結果道路および道路交通を利用割合の最も高い交通手段へと至らしめている。従来道路は各国における最も貴重な公共資産であり、よってそれらの効率的な運用は現代社会の要となる。

ところが現在、道路システムはあらゆる場所において重大な困難に直面している。世界の人口増加に伴い増え続ける交通需要に対応すると同時に、持続可能な開発

モデルへの適応、および道路の利用集中に起因する事故・エネルギー消費・都市部における生活の質の低下といった社会的コストの削減にも対処する必要がある。

こうした状況下において、道路交通による便益と外部費用との均衡解を見出すことは多くの国においてその生活の質の向上と深く結びついており、よって道路システムの長期的視点に基づいた持続可能性を追求するための公共政策および公共戦略の研究は、世界中の道路管理者における最優先事項となっている。

数ある必要事項の中でも、道路システムにおける長期的な持続可能性は一連の課題に対処するために特に必要とされるものである。道路交通に起因する大気汚染物質の排出削減および道路インフラの気候変動への適用は必要不可欠である。他の重要な目標として、道路交通事故の件数およびその重大性の緩和、十分な財源確保を含む効率的な道路のアセットマネジメント、道路交通と他の交通機関との融合によるシームレスな交通体系の確立、および道路ネットワークにおけるアクセシビリティの確保と向上が挙げられる。

こうした課題への取り組みには技術的・法的・環境的・財政的および社会的側面を考慮した多大なる努力を要し、また革新能力の有無がこれらを決定的に左右する。例えば、新たな情報通信技術、ビッグデータ、革新的なビジネスモデル、無人運転自動車の運用、代替エネルギーおよび新素材の交通分野への適用は、既に道路交通を変革しつつあるイノベーションの一例にすぎず、これらはすでに試験運用あるいは実運用段階に突入している。

Routes/Roads 第 371 号は、2015 年に韓国・ソウルで開催された第 25 回世界道路会議の大会レポートを主に掲載している。このレポートは、PIARC の前活動サイクル(2012-2015)における各技術委員会の活動成果報告、また世界の道路交通が直面する喫緊の課題に関する有意義な議論および情報交換を意図して企画された計 14 のスペシャルセッションにおけるプレゼンテーションを含む大会プログラム全体のハイライト版である。

読者の皆様におかれては、持続可能な社会の実現に向けて道路システムを変革しつつあるイノベーションを含む、未来の道路および道路交通を形成する各トピックに関連した広範な知見を得るために本レポートが有益かつ有用であることに気付かれることと思う。また本レポートが、各国の道路部門が気候変動、成長の促進および人々への開かれた機会の提供に対する取り組みに際し必要となる議論および知識交流の促進に寄与することを願う。

(筆者和訳)

2. 今号の主な記事の紹介

✓ 2016 年秋期実行委員会・総会報告 (於:南アフリカ・ケープタウン) ----- 7 項

- 主な議論内容
- 新 PIARC 会長・副会長の選出
- 実行委員会(2017-2020)メンバーの選出

✓ 世界道路会議 2015 大会レポート概要 ----- 13 項

以下、各技術委員会(活動サイクル 2012-2015)によるレポート

✓ Strategic Theme 1: Management and Performance ----- 19 項

TC 1.1	Performance of Transport Administrations
TC 1.2	Financing
TC 1.3	Climate Change and Sustainability
TC 1.4	Road Transport System Economics and Social Development
TC 1.5	Risk Management

✓ Strategic Theme 2: Access and Mobility ----- 41 項

TC 2.1	Road Network Operations
TC 2.2	Improved Mobility in Urban Areas
TC 2.3	Freight Transport
TC 2.4	Winter Service
TC 2.5	Rural Road Systems and Accessibility to Rural Areas

✓ Strategic Theme 3: Safety ----- 59 項

TC 3.1	National Road Safety Policies and Programmes
TC 3.2	Design and Operations of Safer Road Infrastructure
TC 3.3	Road Tunnel Operations

✓ Strategic Theme 4: Infrastructure ----- 69 項

TC 4.1	Management of Road Assets
TC 4.2	Road Pavements
TC 4.3	Road Bridges
TC 4.4	Earthworks and Unpaved Roads

✓ Publications: Technical Reports 2012-2015 ----- 81 項

- 出版済みの各 Technical Report の紹介

3. 国際冬季道路会議 2018 のご案内



第 15 回 PIARC 国際冬季道路会議が、2018 年 2 月 20 日から 23 日にかけて、ポーランド共和国のグダニスク市において開催されます。今大会のテーマ「*Providing Safe and Sustainable Winter Road Service*」のもと、論文アブストラクトを募集中です。皆様のご応募をお待ちしております。(締切が 2 月 28 日まで延長されました。)

2017年2月28日	論文アブストラクト提出期限
2017年4月1日	論文アブストラクト選考結果通知
2017年7月31日	本論文提出期限
2017年10月31日	本論文選考結果通知

詳細情報については下記リンク先をご参照ください。
(大会公式 HP) <http://aipcrgdansk2018.org/>
(論文応募サイト) <http://abstracts.gdansk2018.piarc.org/en/>

また、その他大会に関するお問い合わせにつきましては下記メールアドレスまでご連絡をお願いします。
gdansk2018@piarc.org (英語・日本語可)

PIARC の活動に関するご質問等がございましたら、下記までご遠慮なくお問い合わせください。

PIARC 日本国内委員会事務局 (日本道路協会)
安藤: ando@road.or.jp
PIARC 本部事務局
宮崎: junichi.miyazaki@piarc.org

本年も、皆さまのご指導・ご協力のほど、何卒よろしく
お願い申し上げます。

PIARC 日本国内委員会事務局